

富田小学校経営構想～大小郷育・中学校区教育の推進～

はじめに 足利市の教育目標について

【目指すべき子ども像】

自ら学び 心豊かに たくましく生きる 足利っ子

～かしこく・やさしく・たくましく～

- ・目標に向かい、主体的に学ぶ子 → 考える子【教育】
- ・多様な価値を認め、共に生きる子 → 明るい子・助け合う子【響育】
- ・困難を乗り越えられる子 → やりぬく子【協育】
- ・地域社会の一員であることを自覚する子 → 富田を愛する子【郷育】

【求められる学校像】

自分のよさや持ち味を、存分に発揮できる学校

・義務教育9年間を見通し、地域に開かれた中学校区教育を展開する学校

1 学校教育目標

明るい子	明るく心身ともに豊かな子ども
考える子	進んで勉強し深く考える子ども
助け合う子	みんな仲良く助け合う子ども
やりぬく子	責任を重んじ最後までやりぬく子ども

2 学校経営の方針

21世紀を担うよき社会の形成者として、「生きる力」を育むという理念のもとに、児童一人一人の豊かな人間性の育成と自ら学び、自ら考え、学ぶ意欲をもった児童の育成、ならびに一人一人のよさや可能性を引き出して、生かす教育の充実に努める。

また、小中義務教育9年間を見通し、育てたい子ども像を共有し、系統性、連続性のある教育内容・指導方法を工夫する教育(縦のつながり)と、学校と家庭・地域と連携・協力して児童を育てる教育(横のつながり)を目指し、安全・安心で楽しい、地域に開かれた学校づくりをする。

富田の教育を『大小郷育』とし、以下の3点を柱として、足利市のモデル校として中学校区教育を推進しています。

- (1) 上級生から下級生へ教え、自分たちで高め合う力
- (2) 友達同士の学び合い
- (3) ふるさと富田を愛する心



<『大小郷育』について> * 『大小郷育』を富田の教育として永遠につなげるよう取り組む。

- ・小規模校ならではの「たてわり」のつながりを重視する。
- ・自治的・自発的な活動を工夫する。
- ・教科・活動等で、大小郷育とのつながりを意識して企画・運営する。
- ・学力向上改善プランの学び合い・特別支援教育のきめ細かな指導を充実させる。
- ・中学校区教育を丁寧に進める。
- ・富田地区の誇りを育てる中で自己肯定感を高める。

富田っ子にとって、卒業してからも、「富田小は、大小郷育ってというのがあったんだよ。」と学びの指標となる合い言葉として、「父や母が小学生のときも大小郷育してたよ。」と未来に残るものとして、「兄弟で教え合うのも大小郷育だよ。」と家庭にもつながるものとして、『大小郷育』をよろしくお願いします。

<富田っ子を育む4つの教育について>

- (1) 「主体的な学び」「対話的な学び」があり、「見方・考え方」を働かせることを重視した学習・指導の工夫改善と、一人一人の学習評価を充実する。【教育】
- (2) 一人一人のよさや可能性を伸ばす。自他の生命を尊重し、豊かな心をはぐくむ教育を充実する。【響育】
- (3) 社会の変化に即応して自らの未来を切り開き、助け合いたくましく生きる力をはぐくむ教育を充実する。【協育】
- (4) 教職員・保護者・地域が一体となって地域とともにある開かれた学校づくりをする。【郷育】

3 富田小・中学校の義務教育9年間で育成する目指す児童・生徒像

自ら考え共に学ぶ子
思いやりと感謝の心をもつ子
健やかでたくましい子
ふるさと富田を愛する子
スローガン ～自分を磨き、人にやさしく 大小郷育～

富田っ子の指標！
心を育てる言葉！

☆ 自ら考え共に学ぶ子

- ・夢や目標の実現に向かって、**努力し続ける**子
- ・相手の話や考えを**よく聴き、自分の考えもって相手に伝わる**ように表現できる子
- ・「自主学习ノート」を使って**家庭学習をがんばる**子
- ・**読書を楽しむ**子(うちどく)

☆ 思いやりと感謝の心をもつ子

- ・元気な明るい**あいさつや返事**ができる子
- ・自分のよさを知り、**自己肯定感**の高い子
- ・友達のよさを知り、仲良くできる子 ・**ありがとう**と言える素直な子

☆ 健やかでたくましい子

- ・**立腰**で姿勢正しい子。
- ・**バランス**を考えて楽しく食事ができる健康な子
- ・係の仕事や清掃など**進んで働く**子 ・外で元気に遊んだり運動したりできる子
- ・うがい・手洗い・マスク着用・3密避けて感染防止策が自分からとれる子

☆ ふるさと富田を愛する子

- ・『**大小郷育**』を誇りに思う子
- ・富田のよさがわかる子 ・富田を思い**がんばる**子

学校・家庭で 身に付けさせたい力

『大小郷育』・「富田中学校区教育」を充実させるために次の3点を重点目標にして、全ての教育活動の中で児童・教師・家庭で共に進めましょう。【共育】

1 1小1中の富田地区の特性を考え、社会性を身に付ける。

(1) あいさつができる子

- ・学校・家庭・地域の中で、物おじすることなくあいさつができる。

(2) 表現力がある子

- ・単学級の中で分かり合える仲間だからこそ、よく聴き合い自分の思いを言葉で表現できる。
- ・原稿を読むのではなく暗記をすることで、自己表現力の完成度を高める。

(3) きれいを好む子（汚れが気になり行動できる子）

- ・靴・傘をそろえる。整理整頓が進んでできる。ゴミが拾える。

(4) コロナ禍に負けないすこやかな子

- ・マスクをしていても**笑顔**を忘れない。姿勢を正して学習できる。（立腰）



2 富田小・中学校区教育を『大小郷育』とし、**未来に残す合言葉**として全ての教育活動で意識を高めて定着させる。富田地区で育った郷土愛をはぐくみ自尊心を高める。

そこで、家庭でお子さんの手本となって取り組みます。↓「大人から」を心掛けましょう！

1 家族同士があいさつを交わし笑顔があふれる明るい家庭

- ・家の中で互いにあいさつをする。
- ・親子で、「ありがとう」をたくさん伝え合う。
- * 来客に、きちんとあいさつができる。
- ・身の回りの整理整頓ができ、進んでお手伝いができる。
- ・家庭のルールがあり、守れる。〈帰宅時刻・ゲーム時間・スマホ利用時間など〉



2 家庭内でも『大小郷育』

- ・家族で「家庭のルール」を話し合う。
- ・学校での小さな成長を受け止めて、楽しい話で盛り上がる。
(自己肯定感・ふるさと富田を愛する心を育てる。)
- ・家族内で互いに認め励まし合う。(自己有用感「あなたがいて嬉しいと伝えることで生まれる気持ち」)
- ・家庭学習・家読の習慣を付ける。

3 富田中学校区教育を目指して、学習のやくそく・富田小のやくそく等を家庭でもしっかり守り、安心感があるスムーズな学校生活を送る基礎とする。

<生きる力をはぐくむ>

- * 衣食住を大切にす。・衣…季節感・気温を感じる。
- ・食…おいしく食べる。味覚を育てる。
- ・住…快適な空間を感じる。汚れに気づき、きれいにする態度を養う。